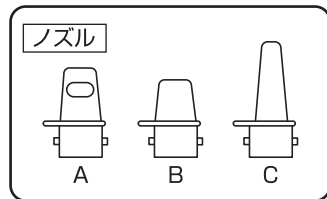
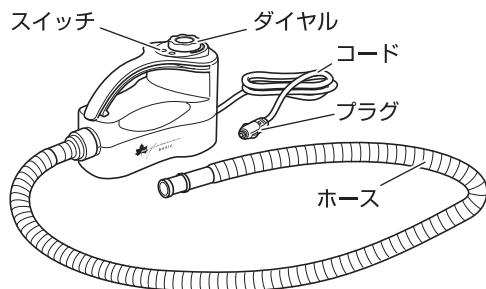


この度は、本商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に、この説明書をよく読んでください。
また、事故やけが、器具の破損などを防ぎ、安全に正しくご使用いただくために、
注意事項は必ずお守りください。
この取扱説明書は、大切に保管してください。

取扱説明書

各部の名称



※本製品は、安全のためポンプに一定の空気圧が加わると電源が自動停止します。
(設定した圧力値に合わせて作動します)
ただし、空気注入対象物の破損や破裂前に自動停止することを約束するものではありません。
また、対象物が折れ曲がったり、空気の通り道が狭くなったりすると、ポンプに加わる空気圧が急上昇し、自動停止することがあります。
※対象物の形、大きさ、構造によって、空気が十分に注入できない場合があります。ご了承ください。

死亡のおそれあり

- ノズルやホースの先端を口に入れない。

火災、やけどのおそれあり

- 火起こし用ブLOWERとして使用しない。

発火や感電、故障のおそれあり

- 改造、分解、修理をしない。
- プラグを車のシガーソケット以外に差し込まない。

発火、故障、けがのおそれあり

- コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたまま使用したり、重い物を乗せたりしない。
- ストープなどの火気付近での使用・保管・設置はしない。

破損や故障、けがのおそれあり

- 20分以上、連続で使用しない。繰り返し使用するときは、本体が冷めてから行う。
- 車内など狭い空間で空気を注入しない。
- 使用中は目を離さない。
- 落下など強い衝撃を与えたり、乱暴に取り扱ったりしない。(衝撃により破損するおそれ)
- ノズルやホースに、指や異物を差し込まない。
- 乳幼児の手の届かないところに保管する。
- 小さな子どもには使用させない。

感電や故障、けがのおそれあり

- 本体を濡らさない。また、濡れた手で操作、使用しない。

破裂、破損、けがのおそれあり

- 対象物が折れ曲がったり、空気の通り道が狭くなった状態で注入しない。
- 注入時は、必ず対象物を手で持ち、空気の通り道を確認する。
- 本製品での空気注入は9割(少し柔らかい程度)にとどめ、残りの1割は必ず手動ポンプで注入する。

故障のおそれあり

- 直射日光の当たる場所や夏場の車内など、高温・多湿な場所での使用・保管・設置はしない。
- 不安定な場所に置いて使用しない。

破損、変形のおそれあり

- 長時間直射日光に当たった場所では、使用・放置しない。
- 本体に油などが付着した状態で使用しない。

使いかた

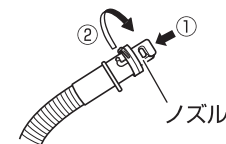


- ノズルは、バルブに確実に差し込む。(使用中に外れ、けがや破損のおそれ)

- 本体や手、プラグが濡れた状態では使用しない。
- ノズルはバルブの形状に必ず合わせる。

1 ホースの先に、ノズルを取り付ける

- 対象物のバルブの形状に応じて、使用するノズルを選択してください。
- ① ノズルを差し込む
- ② 反時計回りに回す



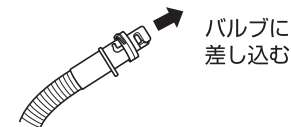
2 車のエンジンをかける

3 車のシガーソケットに、プラグを差し込む



4 バルブにノズルを差し込む

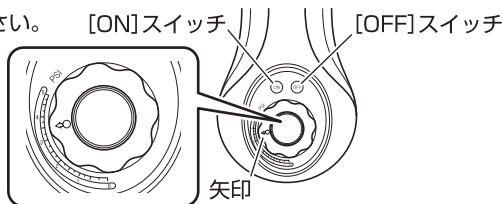
- ノズルB、ノズルCは、製品の仕様上、空気注入中にバルブから抜けることがあります。空気の注入が止まるまで、必ず手でノズルを保持しつづけてください。



続きは次ページを見てください。

5 ダイアルの矢印を、指定の空気圧に合わせる

- 対象物に応じて、空気圧を調節してください。 [ON]スイッチ [OFF]スイッチ
- 空気圧の設定許容値(目安)
大型エア Tent: 4psi
小型エア Tent: 3psi
その他エア製品: 2psi



注意

- 許容値はあくまで目安であり、対象物の形状や大きさなどで異なります。初めて使用するときは、許容値よりも1~2段階小さい値を設定してください。
- 対象物の適切な許容値が分からない場合は、初めは1psiに設定してください。

6 [ON] スイッチを押す

- 電源が入り、空気が注入されます。
- 使用中は目を離さず、常に対象物の状態を確認してください。
- 指定した空気圧に達すると、電源が自動停止します。
- 使用後は、プラグを抜いて車のエンジンを止めてください。



警告

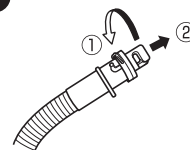
- 空気が十分に注入されているのに、電源が自動停止しない場合は、速やかに [OFF] スイッチを押す。
- 空気圧を極端に強く調節しない。(空気圧に耐えきれず、破裂するおそれ)
- 20分以上、連続で使用しない。

空気の注入を止めたいとき

- [OFF] スイッチを押す。

ノズルの交換のしかた

- ①ノズルを時計回りに回す
- ②引き抜く



こんなときは

- 対象物に空気が十分に注入されていないのに、電源が自動停止する。
→対象物が折れ曲がったり、空気の通り道が狭くなっている可能性があります。折れ曲がった部分を元に戻したり形を整えて、空気の通り道を確保してください。
- 対象物に空気が十分に注入されているのに、電源が自動停止しない。
→ポンプが故障している可能性があるため、速やかに [OFF] スイッチを押してください。

お手入れ

- 本体が濡れた場合は、柔らかい布で水滴を拭き取ってください。
- 本体が汚れた場合は、水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に付けて拭き取り、水拭きした後、日陰でよく乾かしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。

仕様

- 総重量: (約) 1.5kg
 - サイズ: (約) 幅24×奥行12×高さ16cm
 - ホース長: (約) 133cm
 - DCコード長: (約) 300cm
 - 電源: DC12V
 - 消費電力: 84W
 - 圧力: (約) 最大5psi
 - 構成: 本体、ホース
 - 連続使用時間目安: (約) 20分
 - 主素材: ABS、ナイロン
- ※psiとは、空気を排出するときの圧力値です。